



キク編

病害虫注意報 2021年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

引き続き、白さび病と害虫の発生に注意しましょう！

閉めきったハウス内は湿度が高くなり、白さび病発生の原因となります。
また、ハダニ類、アザミウマ類、アブラムシ類等、各種害虫の発生にも注意が必要です！

＜白さび病対策＞

原因

夜間の高湿度
特に、暖かい雨の日には注意が必要！
湿度95%以上の環境が続くと
白さび病発生の危険性が高まります。

対策

- ・暖房機、循環扇などを使用。
- ・予防的な防除。



今月のおすすめローテーション

⚠️ 地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があります。ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。 ※花き類・観葉植物登録

時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
定植時	白さび病	inochioキクツチャ粒剤	6~9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	白さび病 予	ジマンダイセンフロアブル	500~800倍	-	8回
	アブラムシ類	ウララ50DF	5,000~10,000倍	発生初期	6回
消灯時	白さび病 予・治	ラリー乳剤	3,000倍	発病初期	5回
	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
発蕾時	白さび病 予・治	inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	ハダニ類	カネマイトフロアブル	1,000~1,500倍	-	1回
破蕾時	白さび病 予・治	カナメフロアブル	4,000~8,000倍	発病初期	3回
	アザミウマ類 ハモグリバエ類 等	ディアナSC※	2,500~5,000倍	発生初期	2回

対象病害虫によって使用倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

登録適用拡大情報



白さび病の予防ローテーションに！
アントラコール顆粒水和剤

白さび病:1,000~2,000倍
発病前~発病初期/6回

アザミウマ類対策の新しい一手に！
兼商ヨーバルフロアブル

アザミウマ類:2,500倍
材ハコガ・ハモグリバエ:2,500~5,000倍
発生初期/3回

